

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	地域で支える「地域未来塾」開講事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	630210	決算付属資料	236	頁
	施策体系	施策コード	020202	施策名	健全育成活動を促進する									
	開始年度	平成27年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけられていない中学生に、教員OBや大学生など地域住民の協力による学習の場を提供し、学習習慣の確立と基礎学力の定着、義務教育終了時に必要な学力、高等学校等進学後に必要な学力の獲得を支援する。									
	対象者	学習習慣を十分に身につけさせたい中学校3年生の生徒	対象者数	88	単位あたりコスト	141.3					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	平成30年度実績 市内9ブロック、全市立中学校で実施 実施期間：9月下旬から2月下旬(週2回、各1時間) 主な実施教科：国語、数学、英語 開講日数：265日 受講生徒数：88人 学習支援員数：71人 生徒出席率：約83%									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
報償費		コーディネーター、学習支援員謝礼							4,449		
旅費		コーディネーター研修会旅費							14		
需用費		事務用品(用度物品、トナー他)、教材費購入費、灯油代 他							537		
役務費		コーディネーター・学習支援員保険料							69		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	3,285	4,021	7,396	6,533	6,463					
		②補正予算	0	126	0							
		③流充用額	0		0							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越				0							
		次年度繰越			0							
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	2,190	1,189	2,433	0	0					
		国支出金	0	0	0							
		府支出金	1,095	1,924	3,326	4,257	3,000					
		地方債	0	0	0							
		その他特財	0	1,034	1,637	2,276	3,463					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	子どものための地域連携事業補助金	種類	府支出金	実績金額	3,326	決算付属資料	28	頁		
		特財名称	ふるさと創生事業基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	1,637	決算付属資料	36	頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.36 / 0	0.49 / 0	0.63 / 0	0.63 / 0						
⑤概算人件費		2,880	3,920	5,040	5,040							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		6,165	8,067	12,436	11,573							
⑦執行額		1,754	3,007	5,069								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		53.4%	72.5%	68.5%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		出席率	%	85.8/100	84.6/100	83/100	/100	100
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開校数	校	3/9	5/9	9/9	/9	9
	単位あたりコスト		584.7	601.4	563.2			
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身についたりしていない中学生は、全国的にも大きな問題となっており、その中学生に対し、学習支援を行う必要性は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・国庫補助制度の活用。学習支援員は、地域の方のボランティアで実施している。また、計画的に事業を進めるため、コーディネーターを中心に実施している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・出席率が約83%あり、学習習慣の定着と学習意欲が高まっている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			<ul style="list-style-type: none"> ●平成27年度に桃映地域をモデル事業として実施し、平成28年度には2地域(成和・六人部)を追加して3地域に、平成29年度はさらに2地域(南陵・日新)が加わって5地域に、平成30年度からは未実施であった3地域(川口、三和、大江、夜久野)を加え、市内全地域9地域にて実施。 ●生徒の出席率は83%と高く、アンケート等においても学習習慣の定着と学習意欲が高まったとする回答が多い。また、学習指導員として参加する地域の方々からもやりがいを感じるとの意見を得ている。このことから事務事業として高く評価できる。 ●地域の方々から学習支援などに協力いただいたことで、基本的な生活習慣や規範意識を身につけ、人を思いやる心を育む場や、安心して学習できる場を提供することができた。
今後の課題及び方向性			<ul style="list-style-type: none"> ●次年度も引き続き、全中学校区(9地域)で開催する。 ●拡大にあたり、地域支援コーディネーターとボランティア支援員の確保が課題である。 ●地域学校協働活動を充実させるとともに「放課後子ども教室等」の開講も視野に入れた地域、学校、行政とのコーディネートを進めていく。

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> ■登録生徒が100人を超え、成果として学力の底上げができていると評価がある。支援員の確保に努めながら、引き続き地域住民の参加、支援を得て事業を運営する。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充